



新潟市立庄瀬小学校 令和5年度 学校だより
～人、まち、自然がわたしたち「みんな」の学校～



ひまわり

令和5年12月22日

新しい年に向けて「夢や目標を語りましょう」

12月の全校朝会であいさつについて話をしました。子どもたち自身は、前よりもよくできていると感じていたようですが、客観的に見ると、地域の方々や来校者へのあいさつはまだ不十分だと話し、そこが君たちの課題だと伝えました。その後、子どもたちは、来校者に対して「こんにちは。」と自分からあいさつすることを意識して、実践しています。

ここが庄瀬の子どもたちのいいところです。課題や弱点を指摘されても、ふてくされたり、面倒くさがったりせず、そのことを受け止めて改善しようと努めます。子どもたちに課題や直すべきところをきちんと指摘してあげるのは大人の務めです。それを「こんなこと言うとかawaiiそう」「この子が傷つくのでは」などと遠慮して、そのままにしておいては、子どもたちは未熟なままです。その遠慮が彼らの成長を止めてしまいます。丁寧に伝えれば、きちんと受け止められる庄瀬っ子です。必要な場面では、私たち大人が自信をもって対応していきましょう。

さて、明日から冬休みです。17日間という長い休みになります。1月9日に84人全員が元気な顔を見せてくれることを何よりも願っています。また、新年を迎えるに当たり、ぜひ、家庭で今年の夢や目標をお互いに発表してみてください。夢や目標を声に出すことで、決意が心に刻まれ、やる気が湧いてきます。そして、新しい年になり、目標に向かって頑張る子どもたちを、私たち大人が全力で支え、応援していきましょう。

アフターコロナ一年目の今年。保護者の皆様、地域の皆様の支えのおかげで、学校の教育活動を予定通り進めることができました。心より感謝申し上げます。

令和6年辰年まであと10日。皆様、よい年をお迎えください。新しい年が皆様にとって素晴らしい一年になることをお祈りしています。

収穫を喜び感謝する会

4. 5年生が育てた米の収穫の喜びを全校で分かち合い、普段お世話になっている地域、ボランティア、保護者の皆さんに感謝をする会を11月に4年ぶりに行うことができました。5. 6年生の工夫にあふれた総合（5年生「米づくり」6年生「大凧」）の発表ともちつきを行いました。

子どもたちは初めて、あるいは久々のもちつきでおっかなびっくりという感じでしたが、地域の皆さんはまさに「昔取った杵柄」で、もちつきでも、できたもちの処理でも、見事な手さばき、杵さばきを見せてくださいました。



ひまわりフェスティバル

縦割り班のペアグループで6つの出店（ブロック積み・ボール投げとボール蹴り・ピンポンカップインとフラフープボール・スタンプラリー・ボーリング・逃戦中）を運営しました。大人も熱中

できる楽しいゲームばかりでした。グループ全員がそれぞれの役割を果たしていて感心しました。こうした楽しい活動の場で、仲間と協働しながら、課題を解決する力が付いています。



南区未来創造教室

「未来創造教室」は未来の南区を背負って立つ人材の育成を目的とした南区の事業です。庄瀬小では3年生以上の総合的な学習で、南区の産業、福祉、歴史、文化などについて学んできました。

先日、3年生が「庄瀬の宝」、4年生が「しなの園の中庭整備」について、南区長、南区教育支援センター所長を迎えて、発表を行いました。3、4年生とも見事な発表で、区長さんから、「私が知らないことも詳しく調べてあり感心した。」「中学年がタブレットを使いこなしていてビックリした。」とたくさん褒めていただきました。



本物に触れる

白南中の斎藤教頭先生（フルート）、稲村先生（ピアノ）によるミニコンサート、敬和学園大学の岩大先生（英語）の授業、坂井先生（英語）の紙芝居と多くの外部講師の方々から本物に触れる貴重な学びをさせていただきました。



各種コンクールの結果

<新潟県ジュニア美術展覧会>

特賞	6年	石田	瑞季
奨励賞	6年	佐藤	仁歩
	6年	吉田	未央
	3年	石田	遥香

<新潟教育アート展>

優秀賞	2年	諏訪間	愛結
奨励賞	6年	金子	由來
	6年	田中	琥士郎
	4年	桑原	一遥
	2年	山崎	瑛
	1年	石田	莉歩

<新潟県競書大会>

毛筆	特選	6年	和田	純奈
	準特選	6年	齋藤	凜乃
		6年	相田	和奏
		2年	相田	成美
硬筆	準特選	3年	石田	遥香

<新大全国競書大会>

硬筆	特選	6年	和田	純奈
	準特選	6年	相田	和奏

(文責：校長 平出 靖)